

ごあいさつ

謹啓 歳末の候 ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。

皆様におかれましては、弊会の事業に対し、多大なご指導ご支援を賜り、衷心より御礼申し上げます。

この度一般社団法人静岡県出版文化会は、十二月十九日に臨時社員総会を開き、令和七年三月三十一日をもって法人の解散を決定いたしましたことをご知らせいたします。

七十七年にわたり、多くの方々にご支援を賜りましたことを心より感謝申し上げます。これまで様々な困難を乗り越えながらも、県下の児童生徒の皆様、教職員の皆様、保護者の皆様、教育関係者の皆様に対しまして、教育支援事業（教育文化事業及び図書教材研究事業）を提供し、成果をあげることができましたのも、皆様のおかげでございます。長きにわたり、事務局の職員と共に二つの事業に携わってございました全ての皆様に、深く御礼申し上げます。

令和六年度末をもって解散となりますので、教育文化事業につきましては終了といたします。図書教材研究事業につきましては、株式会社静岡教育出版社の内部組織に編集室（仮称）を設置し、現在、ご活用頂いております図書教材は、引き続き編集・制作・発行をまいります。

なお、令和七年三月三十一日までは、弊会の理念である「教育を支援する活動を通じて、教育文化の振興を図り、児童又は青少年の健全な育成に寄与する」を大切に、努力をしまいる所存でございます。

デジタル化が急速に進む世の中ではございますが、皆様のお力により、「静岡県の子どもたちが使う図書教材は自分たちの手で作る」という本県教育界の出版文化が、いつまでも大切にされることを心より願っております。

敬具

令和六年十二月

一般社団法人静岡県出版文化会

理事長 宮澤 秀樹